

第 67 回 JALSG 運営委員会

議事録

1. 日時：平成 27 年 12 月 12 日（土） 16 時 10 分から 17 時 00 分
2. 場所：国立がんセンター中央病院 国際交流会館 3 F 国際会議場
3. 議題：
 - 1) 幹事会報告
 - ・次期 Ph-ALL および AYA 世代の AML 治療成績向上を目指したプロトコール作成が幹事会で決定された。
 - ・以下の来年度の班会議の予定について周知された。
 - 平成 28 年度第 1 回合同班会議：平成 28 年 6 月 18 日(土)
国立がん研究センター内国際交流会館「国際会議場」
 - 平成 28 年度第 2 回合同班会議：平成 28 年 12 月 10 日(土)
名古屋大学医学部附属病院内「中央診療棟 3 階講堂」
 - ・2017 年に JALSG30 周年記念シンポジウムが開催され、プログラム委員長として名古屋大学清井先生が選出された。
 - ・施設倫理委員会承認状況、症例登録状況、会議出席状況に基づいて、一定の基準を満たさない施設に対しては退会勧告を行う事が幹事会で決定した。
 - 2) 常設委員会報告
 - ・施設審査・監査委員会
 - ・新規参加施設として成田赤十字病院・昭和大学病院が紹介された。
また、名古屋市立西部医療センターの関連施設として名古屋市立東部医療センターの参加が報告された。
 - ・データセンター報告
 - ・JALSG 施設間での転院に際しての手順、紹介元が CRF を記入の上で金沢データセンターへ連絡することが改めて再確認された。
 - ・有害事象報告については、各プロトコールを熟読した上で対応することが周知された。
 - 3) 疾患委員会報告
 - ・CML207 委員会より CRF 記入についてのお願いがされ、同試験登録

症例に関するデータセンターからの連絡について周知された。

4) 事務局より

- ・ AML209 試験同意書確認について報告され、同意書所在の再確認および再取得について進めることが周知された。
- ・ JALSG 試験登録症例の有害事象報告と個別症例の学会・論文発表についての注意事項がホームページに掲載されていることが改めて周知された。
- ・ JALSG ホームページの会員ページへのログイン ID およびパスワードの変更が後日行われることが連絡された。
- ・ 施設認定について
施設倫理委員会承認状況、症例登録状況、会議出席状況に基づいて旅費支給が行われること、また、参加施設には、施設認定証が発行され、3年ごとの更新となること、今後は施設認定更新に際して e-learning の受講などについて検討されることが周知された。
- ・ 事務局移転による移転業務の件
JALSG 事務局業務は1月から、NPO 法人業務は4月から、名古屋事務局への完全移転が周知され、2016年4月以降は現浜松事務局の電話番号、FAX、メールアドレスが使用できないことが徹底周知された。
- ・ 事務局移転による規約改訂について
事務局移転に伴う、JALSG 規約改定について承認された。

5) 各種プロジェクトの提案

- ・ 名古屋大学 清井先生より AML201、201GS、GWS 登録 CBF-AML における ASXL2 遺伝子変異検索、初診・再発検体を用いたトランスクリプトーム解析などが提案され、承認された。
- ・ 国立がんセンター中央病院 小林先生より CML における PAI-1 阻害剤の臨床研究への JALSG 施設の参加について提議され、次回以降に具体的に提案して頂くこととなった。
- ・ 横浜市立大学 藤澤先生より AML201 試験データを利用した 1.初診時白血球数、2.末梢血および骨髄中の腫瘍細胞のクリアランスと予後との関係についての2つの研究が提案され、承認された。

6) 論文執筆状況・学会発表について

- ・ 千葉大学 中世古先生より CML212 試験 24 例でのエクソーム解析結果の 2016 年 EHA での発表が報告された。

- ・名古屋大学 早川先生より ALL202-O 試験の論文作成について報告された。
- ・日本大学 八田先生より Ph+ALL208 試験の論文作成について報告された。

以上

文責：事務局長補佐 石川裕一